



2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

# 週報

第388回例会 4月5日(火)AM 7:30~8:30 オークラクトシティホテル浜松4F平安の間  
■司会:田中 紀春 ■点鐘:坂井 光蔵 ■ロータリーソング:希望のエナジー

## 会長挨拶

東日本大震災で福島県にある原子力発電所の事故の問題が世界中に影響を及ぼしています。経済が低迷している中でも私共企業は、生き残っていかなければなりません。先日、「日経ものづくり」という雑誌を読んでいたら『エーワン精密』という会社の紹介が掲載されていました。この会社は、1970年の創業以来、平均の売上高経常利益率が35%超を続けてきたという事でした。グローバル化の進展に伴い、供給メーカー過剰に陥ってしまっ、物づくりをする中小零細企業が減ってしまったのです。日本の下請け企業は、品質が良く、価格も安く、納期も短い。この淘汰に勝ち残った中小企業が将来、大手企業を選ぶ時代が来るとこの会社の社長は言っています。どういう下請けが生き残るのかと言うと、大手企業に必要とされ、且つ継続的に利益を出せることです。利益をどうやって出しているか？社内の企業努力によります。この会社は、下請けでは無く自社製品として販売しているので、コストダウンした分は、自分達で使えるという利点がある。下請けは、コストダウンした分が、発注元の手元企業に廻ってします。会社と言うのは、設備更新と人材育成を怠ったら絶対に潰れます。この会社は、得た利益をきちんと会社の未来に投資してきたから。具体的には、設備投資と人材育成の2つに投資してきたそうです。私の会社も社員教育には力を入れるようにしています。先日、入社式を行い、8名の新社員が入りました。大卒3名、整備3名、中途採用2名。社員教育を今後も続け、会社の発展に繋げていきたいと思っています。

## 幹事報告

- ①4月View広場のテーマ「新入学 or 新入社員」です。
- ②2011-2012年度第6&7分区会員手帳の作成時期です。本年度の手帳で訂正および変更がある方は、申請用紙に明確に記載し4/12迄に事務局へ提出して下さい。
- ③ニュージーランド地震災害義援金及び東日本大震災義援金の報告とお礼状を配布。ご協力有り難うございました。
- ④東日本大震災の支援に際し、第2620地区ガバナー事務所へ「支援状況報告書」を提出する関係上、先に社会奉仕PJがお願いしました物資支援にご協力を頂いた方は、書式自由ですので事務局へ報告をお願いします。

## 委員会報告

**ゴルフ同好会/近藤雅彦さん:**  
6月18日(土)に今年度最後の青空例会があります。是非ご参加ください。

**職業奉仕PJ/木村満義さん:**  
5月8日(日)福祉法人ねむの木学園を訪問します。日曜日となりますが、是非1人でも多くの参加をお願いします。受付は来週までとなっております。

**来年度副幹事/加藤隆司さん:**  
本日、例会終了後に第4回の予定者会議がありますので、出席義務者は出席をお願いします。



## 鈴木孝尚ラジオ体操リーダー

**出席報告** 80名中64名80.00%  
前々回修正出席率

POWER HAMAMATSU  
ROTARY CLUB  
JAPAN  
国際ロータリー第2620地区・静岡第7分区  
パワー浜松ロータリークラブ

## ハッピーバースディ

中村秀志;2/26生、渡辺恭成;2/26生  
高貝 亮;3/21生、青山素久;3/31生  
秋山雅弘;4/4生、細田真佑実;4/5生

## スマイル

秋山雅弘;3/26より浜松に三ヶ所デジタルサイネージが動き出しました。パワー浜松RCのメンバー松本好司さん、福地三則さん、私・秋山も参加している「浜松ソフト産業協会」が総務省の『絆プロジェクト』に採択されて開発。場所は、浜松駅新幹線改札口向かいの浜松市観光インフォメーションセンター、メイワンのエキマチ、遠鉄デパート1F西側です。

坂井光蔵;3年程前から社内改革をし、より強い、より収益性の高い企業にする様に取り組んできました。少しずつ、その効果が表れ先月、自動車保険の新規獲得数が63件と過去最高を記録しました。社員、スタッフに感謝します。

田中紀春;過日、父の葬儀に際しましては、過分な御香料を賜り有り難うございました。色々とお心配を掛けましたが、ようやく落ち着いて参りました。お心遣いの数々、本当に有り難うございました。

## 誕生祝いの皆さん





2010-11



RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」会長/RayKliginsmith(米国)  
2620地区のテーマ「ロータリアン、奉仕をクラブへ地域へ」ガバナー/中山正邦  
パワー浜松ロータリークラブのテーマ「見つける明日、見つめる原点」会長/坂井光蔵

## 議事卓話

第388回例会  
2011年4月5日  
来年度幹事

# 第1回 2011-12年度組織によるクラブ協議会

## 次年度副幹事 加藤隆司

クラブ協議会の前に前回の理事会で話し合いになりました10周年記念事業について報告します。100人増強の可否と可能性について議論がありました。今回の100人増強の目的は私たち現会員の資質向上を図ることが本来の目的です。100人増強よりも震災支援に労力を費やした方がいいのではという意見がありましたが、支援することはロータリアンとして当たり前のことです。そのような行動がとれる資質を育て、仲間を集めていくためには増強は必要なのだという結論になりました。

## 次年度会長 坂井光蔵

なぜ我々の資質を高めなくてはならないかといいますと、私たちのクラブも結成されて9年になりましたが、なんとなくロータリーらしくなっているだけだと思います。これからクラブをどうしていくのかがいいのかを考えています。他のクラブをみると会員が減ると活動が停滞していき、退会を避けるために会員に厳しくできなくなります。出席率にも目をつぶらなくてはいけなくなります。企業で社員を育てるには経営者自らが資質を高めなくてはなりません。それには本業をしっかりとしなくてはなりません。本音では厳しいことは言わず楽しんでいきたのですが、今はきちっとやらないといけないと思っております。

## <2011-12年度活動について>

### 1. 会員の総意と積極的な参画による10周年記念事業

10周年の節目を迎え、さらなる魅力あるクラブを作る為に、全会員がロータリーの理念をよく理解し、良き経営者・共に成長したいと考える良き友人を1人、85人の良き仲間(メンバー)に引き合わせる活動を行います。新たな「100人の仲間作り」を目指すと同時に、この活動は我々メンバーの成長と全国のロータリークラブに大きな影響を与えることになるでしょう。

### 2. 出席率の向上

ロータリアンにとって出席は義務とされていますが、その理由が十分に理解されていないのではないのでしょうか。ロータリーの活動は、一方的に与えられるものでも、一方的に享受するものでもありません。会員による相互作用にあるのです。参加型の活動の推進とともに出席の啓蒙を図り、欠席者にはメイクアップやView広場への投稿を勧めます。また、出席困難者には、フレンドシップ制度の活用並びに他クラブへの転籍を勧めます。

### 3. 本業支援である経営研究

現代の経営者は、創造性や革新性の発揮を通じた経済的成功のみならず、社会的視野の拡大と同時に他者への配慮といった倫理感や責任感をも求められています。ロータリー活動を通じて、人間的成長と健全なる経営を成し遂げる一助にします。

### 4. 自らが可能な奉仕活動の実践

奉仕と大上段に構えるのではなく、自らもしくは自社で取り組みが可能な活動を取り入れることから奉仕の精神の定着を図ります。



POWER

パワー浜松ロータリークラブ

〒430-7733

静岡県浜松市中区板屋町111-2 オークラアクトシティホテル浜松4307号室

Email info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp/

Tel/Fax 053-452-0800